

家庭保存用

※「すぐーる」の登録を確実にお願いします。

緊急マニュアル

令和8年度
横浜市立南神大寺小学校

大雨、台風、大雪、降灰等のとき

- 1 朝6時の段階で、神奈川県全域、または神奈川県東部、または横浜市内に「特別警報」（大雨、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪）「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰警報」

が発令されている場合

○児童の安全確保のため、その日は臨時休業となります。

児童は登校させないでください。

※「すぐーる」での連絡はありません。

※「暴風警報」は、大雨、洪水警報等を伴うものを含みます。

警報の確認は 携帯電話・パソコンから

<http://www.bousai-mail.jp/yokohama> → 5 気象警報・注意報

2 警報が発令されていない場合

- 登下校に危険を生じるような状況が予想される場合は、登校を見合わせる連絡を「すぐーる」による配信で行うことがありますので、その指示に従ってください。
- 学校からの連絡がない場合でも、ご家庭で危険と判断された場合は、登校を見合わせて結構です。

3 朝、平常通り登校した場合

- その後、危険が生ずる恐れが出た場合は、早めに授業をうち切り、下校する処置をとります。「すぐーる」にて連絡を行いますので、保護者の方はできるだけ早く学校へ迎えに来てください。
- 代理の方は、年度当初に引き取り依頼者カードに記入された引き取り依頼者の方としてください。

4 その他

- ご家庭では、普段から緊急事態に備えた対応について、お子さんとあらかじめよく話し合っておいてください。また、テレビ等の情報に注意し、状況の変化に応じた対応ができるように併せてお願いいたします。
- 警報と注意報をお間違えのないようお願いいたします。臨時休業は、あくまでも特別警報・暴風警報・大雪警報・暴風雪警報・降灰警報の場合です。

大規模地震が起きたとき

1 登校前に大規模地震が起きた場合

○登校を見合わせ、学校から「すぐーる」にて連絡があるまで、家で待機してください。

2 登校後に大規模地震が起きた場合

- 各家庭へ「すぐーる」にて連絡します。保護者は、連絡を受けたら、できるだけ早く学校に迎えにきてください。
- 保護者の方の迎えがあるまで、児童は学校で預かり（留め置き）ます。
- 緊急時の対策本部は、南神大寺小学校内に設置します。対策本部への連絡は基本的に来校にてお願いします。
- ただし、「すぐーる」が使えないことも考えられますので、メールの連絡がなくても速やかに学校へ迎えにきてください。児童は、迎えがあるまで学校で預かり（留め置き）ます。

※気象庁から「南海トラフ地震に関連する情報」が発表された場合

- 1 南海トラフ沿いの異常現象が大規模地震と関連するか調査を開始した場合 → 通常通り登校。
- 2 地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった場合 → 原則、通常通り登校。しかし、横浜市から「全市一斉休校」の連絡があった場合や、松本中学校ブロックでの協議で登下校見合わせの判断があった場合には、休校もしくは留め置きにする場合があります。この場合も、「すぐーる」にて連絡します。

Jアラートが発信されたとき

登校前にJアラートが発信された場合は、**家で待機**してください。ミサイルが上空通過・領海外に落下したことを確認した場合は、原則として登下校を再開します。横浜市内に落下した場合は、行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

《緊急時にすぐ対応できるようにお書き留め下さい》

引き取り依頼者

お子さんの引き取りをお願いしている方	引き取りをお願いされている方